

岡崎市立秦梨小学校で防災講座を行いました

令和6年11月16日（土）、岡崎市立秦梨小学校の「PTA秦梨生活文化教室」にて、全校児童31名とその保護者に防災講座を行いました。昨年開校150周年を迎えた歴史のある学校です。

令和5年6月の大雨では、学校の横を流れている乙川が溢れるなど、この地域でも浸水被害が発生しました。また、学校の裏手には砂防ダムがあり、学校は土砂災害警戒区域内に位置しています。

講座では、岡崎市でも被害のあった伊勢湾台風や東海豪雨、平成20年8月末豪雨など過去や近年の水害について学習しました。また、ハザードマップを確認したことがない児童がほとんどでしたが、親子で協力しながらハザードマップで自宅周辺のリスクを確認し、マイタイムラインを作成しました。

講座後には防災カルタ大会も行われ、児童たちは楽しみながら競い合い、学んでいました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。



防災カルタ大会の様子